

【施策評価】

		施策CD		2-6-16	
		記入日		令和6年6月12日	
柱	2. みんなが笑顔になれるまち	分野	6. 福祉	施策担当課	福祉課
		位置付	—		
施策	16. 地域福祉	計画	第6次総合計画(前期) 第2次実施計画	期間	2021～2025 掲載 66 頁 2023～2025 掲載 64 頁

施策の方向 (全体)	<p>孤立することなくその人らしい生活を送ることができる地域社会をつくりあげていくためには、「支え手」「受け手」という関係を超えて、お互いさまの関係で支え合う土壌が必要となります。</p> <p>みんなが安心感と生きがいを持って日々の生活を送ることができるように、地域の方々、地域活動団体、関係機関などと連携して、包括的な支援体制の整備を推進していきます。</p>
---------------	--

<個別評価>

1	事業名	事業CD	16-1	福祉課	事業評価	予算額	2,826	決算額	2,788
		地域福祉を担う人づくり			A	施策貢献度	良好		
	事業評価	ニーズとサービスを調整し、訪問傾聴や地域活動などへつなげる取り組みができた。また新たな担い手及び担い手登録者を対象とした研修を実施することができた。							
2	事業名	事業CD	16-2	福祉課	事業評価	予算額	0	決算額	0
		支え合いのきずなづくり			A	施策貢献度	良好		
	事業評価	地域での見守りを行う関係機関にて情報共有し課題解決の対策を検討する機会を定期的に設けた。今後はなかなかサービス利用に至らない高齢者の見守りの方策を検討していく必要がある。							
3	事業名	事業CD	16-3	福祉課	事業評価	予算額	1,799	決算額	1,799
		安心して暮らせるまちづくり			A	施策貢献度	良好		
	事業評価	必要に応じて、ケース検討会議を開催するなど、各種専門機関と連携して専門性の高い相談支援体制の充実に努めることができた。							
4	事業名	事業CD			事業評価	予算額		決算額	
						施策貢献度			
	事業評価								
5	事業名	事業CD			事業評価	予算額		決算額	
						施策貢献度			
	事業評価								
6	事業名	事業CD			事業評価	予算額		決算額	
						施策貢献度			
	事業評価								
7	事業名	事業CD			事業評価	予算額		決算額	
						施策貢献度			
	事業評価								
						予算額合計	4,625	決算額合計	4,587

施策目標	施策担当課	指標(単位)	現状値	目標値	2021	2022	2023	2024	2025
	福祉課	生活支援体制整備推進協議体の開催	3回	3回	3回	3回	3回		

一次評価 (優良/良好/適正/改善の必要あり/抜本的な見直し)	
良好	
進行管理 (順調に進んでいる/おおむね順調に進んでいる/やや遅れている/遅れている)	
おおむね順調に進んでいる	

<二次評価>

総合評価	地域福祉の担い手となる新たな人材を養成するとともに、関係機関等との情報共有が効果的に行われており、包括的な支援体制の構築に向け取り組みがされている。				
施策の今後の方向性	町民が安心感と生きがいを持って日々の生活を送ることができるように、引き続き地域や関係機関などと連携して、包括的な支援体制を充実していく。				
総合評価 (優良/良好/適正/改善の必要あり/抜本的な見直し)					
良好					
進行管理 (順調に進んでいる/おおむね順調に進んでいる/やや遅れている/遅れている)					
おおむね順調に進んでいる					

個別提言	1	事業名	地域づくりを担う人づくり	予算額	現状維持	一次評価を支持する	
		今後の方向性	その他 [養成研修に関する内容見直し]	人員	現状維持	一次評価を支持する	
	引き続き、生活支援の担い手は幅広い年代の方を養成するとともに、町民のニーズにマッチした更なるサービスの創設・充実に努めること。						
	2	事業名	支え合いのきずなづくり	予算額	現状維持	一次評価を支持する	
		今後の方向性	その他 [有効な見守り対策の検討]	人員	現状維持	一次評価を支持する	
	誰もが安心して充実した生活を送ることができるよう、ICT機器の実証を通じ、高齢者の見守りを行う仕組みの構築につなげること。						
	3	事業名	安心して暮らせるまちづくり	予算額	現状維持	一次評価を支持する	
		今後の方向性	現状維持 []	人員	現状維持	一次評価を支持する	
	引き続き、地域や関係機関等との連携を強化するとともに、多様な課題に対応できるよう、また専門的な支援ができるよう援助技術の向上を図ること。						
	4	事業名		予算額			
		今後の方向性	[]	人員			
	5	事業名		予算額			
		今後の方向性	[]	人員			
	6	事業名		予算額			
		今後の方向性	[]	人員			

大井町施策評価シート

【 2023 年度】

【施策評価】

		施策CD		2-6-17	
		記入日		令和6年6月12日	
柱	2. みんなが笑顔になれるまち	分野	6. 福祉	施策担当課	福祉課
		位置付	—		
施策	17. 高齢者福祉	計画	第6次総合計画(前期) 第2次実施計画	期間	2021~2025 掲載 66 頁 2023~2025 掲載 66 頁

施策の方向 (全体)	<p>高齢者が生きがいを持って活躍できるよう社会参加の促進を図るとともに、地域包括ケアシステムの充実や適切な介護サービスの提供などにより、高齢者が安心して自立した生活を送れるよう支援します。 また、高齢者の健康状態などをふまえた保健事業ガイドライン第2版に基づき、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に向けて関係各課と調整していきます。</p>
---------------	--

<個別評価>

1	事業名	事業CD	17-1	福祉課	事業評価	予算額	520	決算額	516	
		高齢者の社会参加への支援			A	施策貢献度	良好			
	事業評価	町内で活動している老人クラブに補助金を交付し、積極的な社会参加が促進されるよう支援をすることができた。								
2	事業名	事業CD	17-2	福祉課	事業評価	予算額	76,095	決算額	69,585	
		地域支援事業の推進			A	施策貢献度	良好			
	事業評価	事業はおおむね実施できた。「はつらつ倶楽部」については、事業運営をしながら見直し(アジャイル)を行い、必要な高齢者にセルフマネジメント力をつけることができた。								
3	事業名	事業CD	17-3	福祉課	事業評価	予算額	7,277	決算額	6,005	
		介護保険の適正な運営			A	施策貢献度	良好			
	事業評価	「第8期介護保険事業計画」に基づいた事業を遂行しており、認定調査員の研修も予定通り実施した。運営指導についても予定通り実施し、介護サービス提供事業者に対して指導監督することができた。 福祉用具・住宅改修支援事業については、実施回数を増やし、より迅速にチェックできるよう体制強化した。								
4	事業名	事業CD			事業評価	予算額		決算額		
						施策貢献度				
	事業評価									
5	事業名	事業CD			事業評価	予算額		決算額		
						施策貢献度				
	事業評価									
6	事業名	事業CD			事業評価	予算額		決算額		
						施策貢献度				
	事業評価									
7	事業名	事業CD			事業評価	予算額		決算額		
						施策貢献度				
	事業評価									
							予算額合計	83,892	決算額合計	76,106

施策目標	施策担当課	指標(単位)	現状値	目標値	2021	2022	2023	2024	2025
	福祉課	要支援・要介護認定率	13.20%	16.00%	13.50%	14.40%	14.50%		

一次評価 (優良/良好/適正/改善の必要あり/抜本的な見直し)	
良好	
進行管理 (順調に進んでいる/おおむね順調に進んでいる/やや遅れている/遅れている)	
おおむね順調に進んでいる	

<二次評価>

総合評価	積極的な社会参加が促進されるよう老人クラブに対し支援を行うとともに、地域支援事業では「はつらつ倶楽部」を通じて高齢者にセルフマネジメント力をつけることができた。また、第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定するとともに、介護サービス提供事業者への実地指導を行い、高齢者福祉の向上につなげることができた。
施策の今後の方向性	高齢者の社会参加を促進し自立と活力ある生活を送れるよう支援を行うとともに、保健事業と介護予防の一体化事業を着実に推進すること。
総合評価 (優良/良好/適正/改善の必要あり/抜本的な見直し)	
良好	
進行管理 (順調に進んでいる/おおむね順調に進んでいる/やや遅れている/遅れている)	
おおむね順調に進んでいる	

個別提言	1	事業名	高齢者の社会参加への支援	予算額	現状維持	一次評価を支持する
		今後の方向性	その他 [周知徹底の継続]	人員	現状維持	一次評価を支持する
	社会福祉協議会等との連携により老人クラブの活動が活性化するよう、また、会員の増加が図られるよう対策を講じるとともに、社会参加を図る活動の充実に努めること。					
	2	事業名	地域支援事業の推進	予算額	拡大	
		今後の方向性	内容見直し []	人員	拡大	
	引き続き、総合事業については、国の指針に沿った事業展開を図り、自立支援の取り組み内容を広く周知するとともに、利用者やその家族及び介護支援専門員などの意識改革を行い、高齢者の自立支援・重度化防止の取組を推進すること。					
	3	事業名	介護保険の適正な運営	予算額	現状維持	一次評価を支持する
		今後の方向性	その他 [事務の簡素化]	人員	現状維持	一次評価を支持する
	第9期介護保険事業計画の進行管理を行うとともに、介護サービス事業者については、継続的な指導の実施が求められることから、引き続き、指導監督方法の効率化を図り、負担軽減を図ること。					
	4	事業名		予算額		
		今後の方向性	[]	人員		
	5	事業名		予算額		
		今後の方向性	[]	人員		
	6	事業名		予算額		
		今後の方向性	[]	人員		

【施策評価】

		施策CD		2-6-18	
		記入日		令和6年6月12日	
柱	2. みんなが笑顔になれるまち	分野	6. 福祉	施策担当課	福祉課
		位置付	—		
施策	18. 障がい者(児)福祉	計画	第6次総合計画(前期) 第2次実施計画	期間	2021~2025 掲載 66 頁 2023~2025 掲載 70 頁

施策の方向(全体)	障がいのある人が、住み慣れた地域や家庭の中で、明るく、充実した日々を送ることができ、その尊厳を保持し、心豊かな人生を過ごすことができるまちづくりを図ることが重要です。障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合い、共に支え合いながら暮らすことができる地域共生社会の実現をめざします。
-----------	--

<個別評価>

1	事業名	事業CD	18-1	福祉課	事業評価	予算額	0	決算額	0	
		障がい理解の推進			A	施策貢献度	良好			
	事業評価	障がいについて理解し、関心をもってもらえるよう情報発信できた。								
2	事業名	事業CD	18-2	福祉課	事業評価	予算額	2,990	決算額	2,889	
		地域生活支援の充実			A	施策貢献度	良好			
	事業評価	障がいのある方やその家族の様々な悩みに対し、きめ細かな専門的な指導、助言を行えた。								
3	事業名	事業CD	18-3	福祉課	事業評価	予算額	393,680	決算額	387,701	
		自立支援給付等の充実			A	施策貢献度	良好			
	事業評価	障がいのある方の自立及び社会参加の促進を図るため、サービス内容、支給量を適正に決定した。								
4	事業名	事業CD			事業評価	予算額		決算額		
						施策貢献度				
	事業評価									
5	事業名	事業CD			事業評価	予算額		決算額		
						施策貢献度				
	事業評価									
6	事業名	事業CD			事業評価	予算額		決算額		
						施策貢献度				
	事業評価									
7	事業名	事業CD			事業評価	予算額		決算額		
						施策貢献度				
	事業評価									
							予算額合計	396,670	決算額合計	390,590

施策目標	施策担当課	指標	現状値	目標値	2021	2022	2023	2024	2025	
	福祉課	障害者自立支援給付費の適切な支給		275,000千円	490,000千円	304,729千円	328,620千円	383,921千円		
	福祉課	補装具費の適切な支給		3,600千円	5,600千円	2,484千円	2,249千円	3,363千円		

一次評価 (優良/良好/適正/改善の必要あり/抜本的な見直し)	
良好	
進行管理 (順調に進んでいる/おおむね順調に進んでいる/やや遅れている/遅れている)	
順調に進んでいる	

<二次評価>

総合評価	法定事業、町独自事業ともに執行状況は良好であり、目標に向かって順調に進んでいる。
施策の今後の方向性	障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合い、共に支え合いながら暮らすことができる地域共生社会を実現し、みんなが笑顔になれるまちをめざしていくこと。
総合評価 (優良/良好/適正/改善の必要あり/抜本的な見直し)	
良好	
進行管理 (順調に進んでいる/おおむね順調に進んでいる/やや遅れている/遅れている)	
順調に進んでいる	

個別提言	1	事業名	障がい理解の推進	予算額	現状維持	一次評価を支持する
		今後の方向性	現状維持 []	人員	現状維持	一次評価を支持する
	令和6年4月1日から事業者における合理的配慮の提供が義務化されることに伴い、今後とも共生社会の実現に向けた理解促進事業や普及啓発活動を推進する必要がある。					
	2	事業名	地域生活支援の充実	予算額	現状維持	一次評価を支持する
		今後の方向性	現状維持 []	人員	現状維持	一次評価を支持する
	障がい者を支えるネットワークの構築と更なる連携強化により、相談支援体制の充実を図ること。					
	3	事業名	自立支援給付等の充実	予算額	現状維持	一次評価を支持する
		今後の方向性	現状維持 []	人員	現状維持	一次評価を支持する
	引き続き、障がいのある方が、適宜必要とするサービスを利用できるように、適切な支給に努めること。					
	4	事業名		予算額		
		今後の方向性	[]	人員		
	5	事業名		予算額		
		今後の方向性	[]	人員		
	6	事業名		予算額		
		今後の方向性	[]	人員		

【施策評価】

		施策CD	2-6-19	
		記入日	令和6年6月10日	
柱	2. みんなが笑顔になれるまち	分野	6. 福祉	
		位置付	—	
施策	19. 社会保障	計画	第6次総合計画(前期)	期間
			第2次実施計画	

施策の方向 (全体)	<p>安定した国民健康保険の運営を推進するとともに、生活習慣病の予防など、健康の保持増進を推進します。 また、勤労者への融資制度などによる支援や住宅困窮者への住宅を確保し、良好な居住環境の維持のため建物の修繕等を行います。</p>
---------------	---

＜個別評価＞

1	事業名	事業CD	19-1	町民課	事業評価	予算額	29,211	決算額	26,705	
	事業評価	国民健康保険の適正な運営			A	施策貢献度	適正			
						進捗状況	おおむね順調に進んでいる			
<p>・現年課税分の収納率は徴収対策を強化した結果、前年度と比較して1.2%上昇した。滞納繰越分は差押えにより大口滞納者から徴収できたこともあり、収納率が5.6%上昇した。 ・レセプト点検の財政効果額は資格点検、内容点検ともに前年度より増加した。なお、資格の過誤件数については、令和3年10月のオンライン資格確認の運用開始により、今後減少していくことが想定される。 ・特定健康診査受診率は現時点で未確定であるものの、未受診者対策事業の効果もあり前年度以上の受診率になると見込んでいる。</p>										
2	事業名	事業CD	19-2	地域振興課	事業評価	予算額	10,593	決算額	10,593	
	事業評価	勤労者への支援			A	施策貢献度	良好			
						進捗状況	順調に進んでいる			
<p>町内の勤労者に対し、生活の安定確保に向けた取り組み(勤労者住宅資金利子補助、勤労者生活資金融資)ができた。</p>										
3	事業名	事業CD	19-3	福祉課	事業評価	予算額	795	決算額	516	
	事業評価	町営住宅の適切な運営			A	施策貢献度	適正			
						進捗状況	おおむね順調に進んでいる			
<p>入居者の良好な居住環境の維持のため、年間4件の修繕を実施した。広報及びホームページにて募集を行った結果、入居が1件あった。未納者に対する電話・文書などの催告を積極的に行った結果、収納率を100%にすることができた。</p>										
4	事業名	事業CD			事業評価	予算額		決算額		
	事業評価					施策貢献度				
						進捗状況				
5	事業名	事業CD			事業評価	予算額		決算額		
	事業評価					施策貢献度				
						進捗状況				
6	事業名	事業CD			事業評価	予算額		決算額		
	事業評価					施策貢献度				
						進捗状況				
7	事業名	事業CD			事業評価	予算額		決算額		
	事業評価					施策貢献度				
						進捗状況				
							予算額合計	40,599	決算額合計	37,814

施策目標	施策担当課	指標	現状値	目標値	2021	2022	2023	2024	2025
	町民課	現年分収納率(国民健康保険税)	95.1%	95.0%	95.6%	95.3%	96.5%		
	町民課	滞納繰越分収納率(国民健康保険税)	18.3%	23.0%	14.2%	13.8%	19.4%		
	町民課	レセプト点検財政効果額	1,200千円	2,000千円	4,539千円	885千円	1,521千円		
	町民課	特定健康診査受診率【2023は未確定】	27.6%	35.0%	25.5%	35.0%			
	福祉課	住宅困窮者への町営住宅入居の推進	19/22戸	22/22戸	18/22戸	18/22戸	19/22戸		

一次評価 (優良/良好/適正/改善の必要あり/抜本的な見直し)	
適正	
進行管理 (順調に進んでいる/おおむね順調に進んでいる/やや遅れている/遅れている)	
おおむね順調に進んでいる	

<二次評価>

総合評価	施策目標に対して若干遅れている項目はあるが、事業執行は適正であり、おおむね順調に進んでいる。
施策の今後の方向性	国民健康保険の適正な運営を推進するため、収納対策の更なる強化に取り組むこと。また、町営住宅においては、より効果的な運営方法を検討すること。
総合評価 (優良/良好/適正/改善の必要あり/抜本的な見直し)	
適正	
進行管理 (順調に進んでいる/おおむね順調に進んでいる/やや遅れている/遅れている)	
おおむね順調に進んでいる	

個別提言	1	事業名	国民健康保険の適正な運営	予算額	現状維持	一次評価を支持する
		今後の方向性	現状維持 []	人員	現状維持	一次評価を支持する
	収納率の向上をはじめ、国民健康保険事業の運営の健全化が進められている。一方、税率改定による被保険者の負担増が見込まれるなか、収納対策の更なる強化を図ること。					
	2	事業名	勤労者への支援	予算額	現状維持	一次評価を支持する
		今後の方向性	現状維持 []	人員	現状維持	一次評価を支持する
	引き続き、勤労者への生活の安定確保に向けた取り組みを進めていくこと。					
	3	事業名	町営住宅の適切な運営	予算額	拡大	一次評価を支持する
		今後の方向性	その他 [支援のあり方の検証]	人員	現状維持	一次評価を支持する
	住宅セイフティーネットの中核を担う制度として、今後のあり方を検討する時期にある。入居戸数が目標値に達していないのは、ニーズとのミスマッチが要因とも考えられ、平成23年の公営住宅法改正により同居親族要件が撤廃されたことを背景とすれば、高齢単身者(保証人や緊急連絡先などの確保を条件とする)を対象とするなどの要件緩和について検討すること。					
	4	事業名		予算額		
		今後の方向性	[]	人員		
	5	事業名		予算額		
		今後の方向性	[]	人員		
	6	事業名		予算額		
		今後の方向性	[]	人員		